

ユーロ

EURO HOT-HATCH

LEVOLANT

Monthly
Automobile
Magazine
SPECIAL ISSUE

GAKKEN
MOOK

ホットハッチ

ヨーロッパ現地試乗

シトロエンC4 ニュー・アルファ147



ガツンと 行くぜ!



徹底比較試乗

セミアウトマのベストな エントリー・ハッチはどれだ?

シトロエンC2 / ルノー・ルーテシア1.2 / フィアット・パンダ

かぶりモノのキャラ比較

プジョー307CC vs ルノー・メガーヌ・グラスルーフ・カブリオレ

ルノースポールの“足”を考察する モディファイド・カー・ファイル

セコンドハンド特集
プジョー206 / アルファ147
プジョー205メンテナンス・ツーリング
全国厳選ショップガイド

NOVITEC × FIAT PANDA

本国のパンダをキラリと光らせる
ドイツ生まれのチューニングブランド

レポート/中三川大地
(D.Nakamigawa)
フォト/渡邊慎一郎
(S.Watanabe)

10
Modified
Car File



ダッシュボード左隅に装着されるノヴィテックプレートが、コンプリートカーの証。ベース車は左ハンドル、5MTとなる本国仕様。日本仕様は右ハンドル、2ペダルMT(デュアル・ロジック)しか存在しないが、ノヴィテックのパーツは日本仕様にも取り付けることができる。フロントスポイラーは控えめなデザインで、純正のスタイリングを少しも損なわない。マフラーはデュアルとシングル両方が発売されている。デュアルにするとはバンパーの加工が必要となる。意外と大きなリアルーフスポイラー。硬派な6本スポークホイールのサイズは7J×15。ホイールにはノヴィテック製のエアバルブキャップが付く。ローダウン Springs を装着すると、約40mm車高が下がる。だが、日常の使い勝手が犠牲になることはない。

PARTS LIST

フロントスポイラー	57,750円
ルーフスポイラー	36,750円
リアサスペンダー-80mmデュアルタイプ	60,900円
リアサスペンダー-80mmシングルタイプ	52,500円
エアフィルター	13,650円
ローダウン Springs	57,750円
NOVITEC Type N6 15×7.0J	36,750円/1本
ホイールエアバルブキャップ (4個)	3,360円

問い合わせ先=ノヴィテック・ジャパン ☎054-277-0753

今回の試乗車は左ハンドルでマニキュアの本国仕様だったが、これがかいかにもホットハッチらしい。やはりノヴィテック製ホットハッチは、本国モノでこそ、その真価が発揮される。

ノヴィテックは、フィアットやアルファロメオ、ランチアなどイタリア車を手がけるドイツのチューナーである。ここは過給器を用いたチューニングを得意としているが、このパンダには装着されていない。あくまでノーマルαとなるチューニングメニューだ。だが、そこに物足りなさはない。むしろ、ノーマルの弱点を上手く解消することで、非常にバランスの取れた魅力的な一台に仕上がっている。たとえは足回りだが、ノーマルの腰高な印象は完全に払拭されている。ローダウン Springs と15インチホイールとの組み合わせで、まるでスポーツカーのような走行感覚が味わえる。かといって、乗り心地は悪化していない。ノーマルよりは明らかに硬いものの、不快な印象はない。コツコツとした乗り味はドイツ車に近いもので、引き締められた気持ちよさがある。

また、さりげなく取り付けられたフロントスポイラーとルーフスポイラーは、まるで純正品のようにクルマに溶け込んでいる。後ろから眺めると、ワイドなタイヤを履いて、バンパーからデュアルのマフラーが飛び出るような感じがして、実に可愛らしい。

今回の試乗車は左ハンドルでマニキュアの本国仕様だったが、これがかいかにもホットハッチらしい。やはりノヴィテック製ホットハッチは、本国モノでこそ、その真価が発揮される。

今回の試乗車は左ハンドルでマニキュアの本国仕様だったが、これがかいかにもホットハッチらしい。やはりノヴィテック製ホットハッチは、本国モノでこそ、その真価が発揮される。